

事務事業名	社会福祉協議会活動推進支援事業				会計	一般会計				
H27担当課等名	福祉課	H27係等名	地域福祉係	H26係等名	地域福祉係	事業種別	政策	開始	終了	26
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり	施策	33	共に支えあう地域福祉の推進				
目的	対象(誰・何を)	飯田市社会福祉協議会 補助金支出先:飯田市社会福祉協議会				対象指標	指標名及び単位			26年度数値
	意図(どういう状態にするか)	効果的に運営することができる					地域福祉関係の社協への委託(補助)事務事業の数(経常的なものを除く)			6
	向上させたい上位施策の成果指標	近隣で支えあいができて市民の割合(%)								
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	目標に対し80%以上の実績を達成した事業数/地域福祉関係の社協への委託事務事業の数 %			100	100	100	100		
	定性目標									
事業概要	<p>飯田市社会福祉協議会(社協)は、民間事業者では担えない公共的な福祉サービスの提供を行っており、団体としての必要性や公益性は高い。また、地域福祉の推進役として行政と地域の橋渡し役を担い、地域における多様な福祉ニーズに応えるため、社協が地域のボランティアと協力しながら地域の特性を踏まえ地域福祉活動を実施している。現場において住民と共に問題解決に向け活動する地域福祉活動コーディネーター設置事業も統合している。</p> <p>平成26年度中に飯田市社会福祉協議会との経費負担の見直しを行い、平成27年度予算編成より各事業ごとに人件費及び事業費として精査し、平成26年度を以て、この事業を廃止した。</p>									
事業内容					名称			活動指標		
26年度事業内容	1 飯田市社会福祉協議会の法人運営に係る事業費の補助(人件費補助) (1) 正規職員(補助対象) (2) 臨時非常勤職員(補助対象) 2 地域福祉活動コーディネーターによる地域福祉活動の推進 3 事業の見直し 飯田市社会福祉協議会との経費負担の見直し検討				1 (1) 補助分正規職員数(市派遣含む) (2) 補助分臨時職員等人数 2 地域福祉活動コーディネーターの活動回数			1 (1) 14人 (2) 6人 2 814回		
	事業コスト					25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足
事業費計(千円)①		79,664	79,664	79,664	0					
国庫支出金										
県支出金										
起債										
その他										
一般財源		79,664	79,664	79,664	0					
人件費計(千円)②		358		358						
正規職員所要時間		100		100						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		80,022	79,664	80,022	0					
事業内容・目標達成状況の振り返り	福祉のまちづくりパートナーシップ協定に基づき、社会福祉協議会が地域福祉活動の推進役として活動できるように支援することができた。 飯田市社会福祉協議会との経費負担の見直しを行い、それぞれの事業ごとに必要な人件費を割当てることとした。									
改革改善の考え方	①問題点	地域福祉の推進役である社会福祉協議会の安定した運営を支援する必要がある。								
	②改革提案	今年度見直した経費負担の基準により、地域福祉事業に必要な経費を積算していく。								